

## 会議概要

会議の名称	平成23年度第2回行田市施設検討委員会
開催日時	平成23年10月4日（火） 開会：午後1時30分　閉会：午後2時45分
開催場所	市役所305会議室
出席者（委員） 氏名	大須賀伊司郎委員長、宮本伸子副委員長、市川一夫委員、 大澤颯子委員、松岡隆委員
欠席者（委員） 氏名	宮崎和雄委員、村田次郎委員
事務局	小河原総合政策部長 企画政策課：小池課長、五十嵐主幹、西尾主事 高齢者福祉課：新井課長　大寿荘：藤間園長
会議内容	<p>1. 委員会の公開・非公開について</p> <p>○委員の率直な意見や委員会の意思決定の中立性を考慮し、会議を非公開として進めていくことを、委員に諮り決定した。</p> <p>2. 議事「老人ホーム大寿荘について」</p> <p>(1)大寿荘の概要説明（高齢者福祉課長及び大寿荘園長）</p> <p>(2)現地視察</p> <p>(3)意見交換</p> <p>○昭和37年の供用開始であり、老朽化している。建物の作りも全体的に狭く、維持・補修にもかなりの費用を要する。現状として入居者4名のうち、2名が特別養護老人ホームへの入所を申請中ということもあり、入居者一人当たりの経費を考えると、入居者のその後を配慮した上で、廃止することもやむを得ないと考える。また、廃止後の施設及び土地をどのように活用していくかが課題となる。（市川委員）</p> <p>○基本的には市川委員の意見に賛成であるが、建物が古い割には比較的きれいに維持されている印象がある。しかし、建物の耐震性を考慮すると、廃止せざるを得ない。廃止後跡地については、市街化調整区域ということもあり、他への転用は難しいが、周辺が農地ということもあり、例えば農産物を加工・販売する施設として活用するなどの方法もあるのではないかと。（宮本委員）</p> <p>○廃止はやむを得ないと思うが、跡地利用については場所的に難しいところである。（松岡委員）</p>

	<p>○入室者 4 人に対し、携わる職員が 7 人～ 8 人と非効率である。入所者と職員の後を勘案した上で、廃止はやむを得ないと考ええる。(大澤委員)</p> <p>(4) 結論</p> <p>○現地視察の結果や出された意見を踏まえ、事務局と委員長との調整の上、次回委員会に報告書案を提出すること。また次回委員会でさらなる意見交換を反映させたいうえで、委員会の総意として市長へ報告することを決定した。</p>
<p>会 議 資 料</p>	<p>○次第</p> <p>○大寿荘資料一式（概要、配置図、航空写真）</p> <p>○進捗状況管理表</p>
<p>その他必要 事 項</p>	